

トータル・ヘルスケア

SDGsの実現に向けて

TMDSGs



SDGsとは?

SDGs (持続可能な開発目標: Sustainable Development Goals) は2015年9月に国連サミットで採択された「我々の世界を変革する: 持続可能な開発のための2030アジェンダ」に掲げられた2030年までに達成すべき国際目標であり、17の目標と169のターゲットから構成されます。

てきた諸活動と非常に親和性が高い内容と考
えています。
そこで、本学はSDGsの内容に賛同し、
SDGsに積極的に貢献していくことを決定し
ました。その意思表明として、田中雄二郎学長
が2021年6月に「東京医科歯科大学SDG
S推進宣言」を発表しました。この宣言に基づき
「健康と福祉」、「教育」、「産業と技術革新の
基盤」という3つのカテゴリーを中心に、医療
系の国立大学である強みを活かして、SDGs
の17項目を念頭に置いた活動を行っています。

ギーの活用促進を通じて環境負荷軽減や脱
炭素化を目指す「自然エネルギー大学リ
ーグ」加盟や、チルドレンファーストを目指
す東京都の活動「こどもスマイルムーブメ
ント」参画など、国内外での多様な取組み
に携わっています。
今後も、教育・研究・医療という3つの
柱を軸に、東京医科歯科大学ならではの
SDGs活動を進めていきます。

医療系大学の強みを活かして
SDGsの推進活動に注力

東京医科歯科大学は、「知と癒しの匠を創
造し、人々の幸福に貢献する」という基本理
念に基づいて教育、研究、医療の各活動を行い、
高度医療人材の養成や医学・医療の研究、医療
の提供を通じて地域や社会に貢献してしまし
た。国連が2030年までに達成を目指すSDGs
として2015年に国際目標として掲げられた
SDGsは、本学の基本理念やこれまで行っ

研究分野や組織の
垣根を越えた活動を目指す

2020年からの新型コロナウイルス
対応においては、教職員や学生が一丸とな
り、医療や研究を通じて社会に貢献する活
動を行ってきました。今後のSDGs推進
においても、それぞれが行っている研究を
連結させるなどの仕組みを整え、より社会
貢献度の高い活動を目指していきます。ま
た、学外との連携については、自然エネル



地下水膜ろ過システムによって
銘水「御茶ノ水」を活用

御茶ノ水エリアは、銘水「御茶ノ水」が湧き出る場所として
も知られています。そこで、地震など災害時の病院機能発揮や、
ライフライン復旧までの
給水拠点提供を通じた地
域への貢献、経費削減を
目的に、休止状態にあっ
た井戸を2011年に復旧。
地下水膜ろ過システムを
利用して井戸水を浄化し、
安全な水として活用でき
るようになりました。大
学内でも、飲料水として
使用しています。



西アフリカ地域の
感染症対策に貢献

西アフリカは、世界でも深刻な感染症被害を受ける地域とし
て知られます。この西アフリカ地域の中心に位置するガーナ共
和国に、デング熱や下痢症疾患、薬剤耐性細菌対策に貢献するこ
とを目的として「東京医科歯科大学 ガーナ大学・野口記念医学
研究所 共同研究センター」を設置。ガーナ大学内の野口記念医
学研究所に本学の研究者1名が常駐し、分子疫学研究のほか流
行地サンプルを使った基礎研究を展開しています。



東京医科歯科大学SDGs推進宣言

東京医科歯科大学は、基本理念である「知と癒しの匠を創造し、人々の幸福に貢献する」のもと、
持続的かつ強靱な世界の繁栄と誰一人取り残さない発展というSDGsの理念に深く共感し、教育・
研究・医療及び地域・社会貢献を通じて、大学全体でSDGs達成に向けた取組みを推進します。

東京医科歯科大学は、2030年までの「行動の10年」において、医療系の指定国立大学として、
世代を超えて地球・人類の「トータル・ヘルスケア」を実現するため、新型コロナウイルス感染症への
対応経験を活かし、社会的な役割やニーズに対応した教育・研究・医療を推進し、その成果を積
極的に情報発信するとともに社会・地域に還元していきます。

東京医科歯科大学の組織や個人が復元力を持って、学内の連携を進めつつ、本学の特徴を活かし
ながら、学外、国内外との多様な連携を通じて、地球規模でソーシャル・インパクトを与える大学
へと変革を進めることで、SDGsの実現に貢献します。

2021年6月
国立大学法人東京医科歯科大学



学長 田中 雄二郎

「SDGsに向けた東京医科歯科大学の取組み」
をHPで紹介

2021年6月の「東京医科歯科大学SDGs推進宣言」発表とあ
わせて、学内の取組みを紹介するホームページを開設しました。
持続可能な開発目標の達成に向けて、幅広い取組み内容を紹
介していきますので、ぜひ定期的にチェックしてください。



SDGs HPは
こちら▼



「リレー・フォー・ライフ・
ジャパン東京御茶ノ水」のイベントを
本学で開催

東京医科歯科大学は、がん患者さんやそのご家族を支援する
チャリティー活動「リレー・フォー・ライフ・ジャパン」の理念に
共感し、特別協賛団体となっています。2016年に学生や教職員
の有志が地域の皆さんと共同して実行委員会を立ち上げ、夜通し
歩く「リレー・フォー・ライフ・ジャパン東京御茶ノ水リレーイ
ベント」を湯島キャンパスにて毎年開催しています。中
高生や地域の皆さんにもご
参加頂き、がん患者さんや
ご家族を支援するとともに
楽しくがんについて学んで
もらう場となっています。

